



広報

みんなで作る、未来へつなぐ、あふれる笑顔、びらとり。

# びらとり

No.720  
2022. 2023.

12・1

平取ダム・湖畔  
(芽生 12月5日)



# 新春お慶び申し上げます



平取町長 遠藤 桂一

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、すこやかで輝かしい新春を迎えられたことと、心からお慶びを申し上げます。

また、日頃から町政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年も第6次総合計画を基本に「ゆたかに暮らせるまち、平取町」をめざしてまちづくりをすすめていく所存です。

昨年は、春先からの天候不順の影響で「びらとりトマト」をはじめとする農産物の生産が、平年の出来高に達しないという年でもありました。新しい年は天候等に恵まれ豊穡の秋を迎えられるこ

とを祈っているところです。

また、昨年は平取ダムが完成した歴史的な年でもあります。昭和48年に調査が始まった沙流川総開発事業は、この計画に盛り込まれた主要事業である二風谷ダムと平取ダムの二つのダムが完成したことにより、この事業の主目的である洪水調節、利水水道、発電などに対応すべき本来の目的を達成することになります。

これにより流域の洪水に対する調整機能は大幅に強化され、流域住民の命と財産を守り、安全で安心して暮らせる地域の実現に大きく寄与するものと考えております。

さらに、昨年の特徴的な取り組みとして、今、世界が直面している地球温暖化という課題に対し、平取町として2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「平取町ゼロカーボンシティ」の実現をめざす宣言をいたしました。平取町の豊かな自然と調和した環境を、次世代につなぐために、この宣言に則した、様々な取り組みを進めてまいりたいと考えて

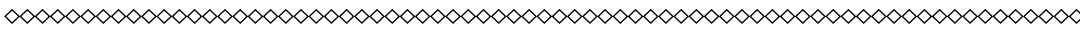
ているところです。

今年はずき年です。兎のイメージは素晴らしい跳躍力を身に付けていることがあげられます。また長い耳はたくさん情報を集める能力を持っているともいわれています。

今年が良い情報や出来事がたくさん集まり、町民の皆様がそれぞれの目標や夢に向かって兎のように大きくジャンプし飛躍の年になることを期待しております。

新型コロナウイルス感染症も未だ終息の域には達していません。今年こそはマスクなしで、笑顔で会話ができる日が来ることを願っておりますが、今しばらくは感染防止対策について町民の皆様のご協力をお願いいたします。

今年一年、皆様が健康で生き生きと暮らし、幸せがたくさん訪れる年になることを心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

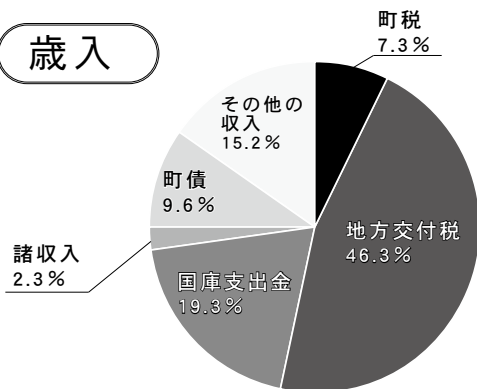


町議会 議長	千葉 良則	同 副議長	松澤 以久子	同 議員	金谷 満	同 議員	高山 修	同 議員	四戸 正彦	同 議員	中川 嘉久	同 議員	木村 英彦	同 議員	櫻井 幹也	同 議員	萱野 志朗	同 議員	井澤 敏郎	同 議員	鈴木 修二	代表監査委員	山田 和博	農業委員会 会長	宮入 司	選挙管理委員会 委員長	互野 勝弘	公平委員会 委員長	鈴木 透	国保運営協議会 会長	松澤 以久子	民生児童委員協議会 会長	和田 与志男	副町長	佐藤 和三	教育長	庄野 剛
--------	-------	-------	--------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	--------	-------	----------	------	-------------	-------	-----------	------	------------	--------	--------------	--------	-----	-------	-----	------

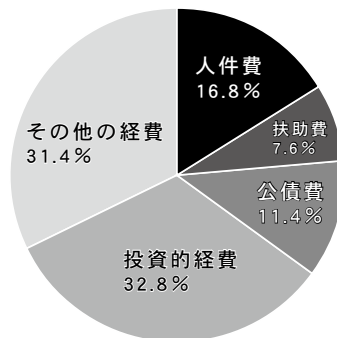
# 令和3年度 一般会計決算

令和3年度の一般会計の決算状況をお知らせします。歳入総額は72億5,185万円、歳出総額は71億1,401万円となり、町は1億1,784万円の黒字となりました。町の貯金となる基金は前年度末より1億1,784万円増え、22億5,217万円、また、町の借金となる町債の残高は8億9,100万円減り、78億4,857万円となつています。地方財政の状況は、依然として先が読めない厳しい状況です。今後も総合計画を基調とした、効率的な財政運営のもと、地域経済の振興と町民の生活支援を最優先課題とし、未来を見据えた行政運営に努めます。

## 歳入



## 歳出



区分	決算額
町税	5億2,888万円
地方交付税	33億5,770万円
国庫支出金	14億0,082万円
諸収入	1億6,595万円
町債	6億9,824万円
その他の収入	11億0,026万円
分担金・負担金	392万円
使用料・手数料	1億3,777万円
道支出金	3億9,945万円
財産収入	6,407万円
寄附金	1億4,937万円
繰入金	2,000万円
繰越金	7,544万円
その他	2億5,024万円

区分	決算額
人件費	11億9,698万円
扶助費	5億4,233万円
公債費	8億0,661万円
投資的経費	23億3,147万円
補助事業	14億6,801万円
単独事業	8億5,960万円
災害復旧費	386万円
その他の経費	22億3,662万円
物件費	8億0,262万円
維持補修費	1億0,368万円
補助費等	5億6,177万円
積立金等	1億2,416万円
投資および支出金	0
貸付金	5,142万円
繰出金	5億9,297万円

**人件費** 議員の報酬や職員給与などの経費

**扶助費** 児童手当などの支給および町が単独で行う各種扶助のための経費

**公債費** 道路の整備や住宅の建設のため、国や金融機関から借りたお金の返済費

**投資的経費** 公共施設や公用施設の新増設事業に必要なとされる経費

**その他の経費** 旅費、交通費、需用費や町から一部事務組合や民間に対し補助する経費など

**町税** 町民税や固定資産税、軽自動車税など皆さんが町に収めた税金

**地方交付税** 国が地方公共団体に對して交付するもの

**国庫支出金** 町が行う事業に対して一定の割合で国が補助

**諸収入** 町民が住宅を建てるために貸したお金の償還金や負担金など

**町債** 町が公共施設などの整備にあてるため、国や金融機関から借りたお金

# まちのひろば



気象・防災セミナーは、サマージャンポ宝くじの収益金を活用して実施しました。

11/11

## 気象・防災セミナー



元NHK気象キャスターの気象予報士の住友静恵氏を招き、「まさか！の時に困らないための天気予報の活用と災害への備え」をテーマにした講演会と、日高西部消防組合平取消防署による災害図上訓練（DIG）がふれあいセンターびらとりで開催されました。

セミナーには防災に関わる関係者のほか、災害への関心が高い各自治会などからの参加があり、年々台風が大型化し、災害化しやすくなっていることを講演で聞き、実際の避難経路をグループになって図上訓練を行い、今後の災害への気構え、地域での取り組みを確認しました。

11/13

## 平取町女性の集い

平取町女性の集い実行委員会



全町の女性が一同に会し、女性の交流と親睦を目的に「第42回平取町女性の集い」が平取町中央公民館で開催されました。

終活アドバイザーの松澤以久子氏と平取消防署職員による「ちよつとためになる話」では、超高齢社会を迎え、自身エンディングノートを作成することで、遺族トラブルを回避できるなど、寸劇も交えながら、楽しく講演いただきました。

平取消防署からは、どんな時に救急車を呼んだら良いのか？、救急車を呼ぶとお金がかかるのか？など、なかなか聞けない疑問を説明いただきました。

その後、音と踊りの祭典として、舞踊や幌尻太鼓などを鑑賞し、有意義な集いになりました。

11/13

## 町づくり住民大会

平取町自治振興会



平取町自治振興会主催による「まちづくり住民大会」が、3年ぶりに平取町中央公民館で開催されました。

平取中学校・平取高校の吹奏楽部生徒による合奏で開幕し、息の合った楽しい演奏を傾聴しました。

続いて和太鼓奏者「田村幸崇氏」、津軽三味線奏者「忍弥氏」による和楽器の演奏に移りました。2人は共に北海道を代表する奏者で、世界各国、様々な大舞台で活躍されており、その演奏は約150人の聴衆の心に響き渡りました。

最後にお楽しみ抽選会もあり、大成功に閉演しました。

11/22

## 認知症の理解と 予防についての講演会



生活協同組合コープさっぽろが主催となり、「認知症の理解と予防について」の講演会が平取町中央公民館で開催され、約50名が参加しました。

相内俊一氏の講演では、認知症を正しく理解して、発症を遅らせる一次予防、発症してからの二次予防・三次予防の大切さを講演され、その後、「まる元」でお馴染みの鳥井健康運動指導士から、頭と体を使った認知症予防運動を会場全体で取り組みました。

なれない動きに悪戦苦闘しながら、認知症予防の大切さを学びました。

11/26

## 沙流川総合開発事業・平取ダムの完成を祝う 〜平取ダム竣工式〜

沙流川総合開発事業における平取ダムの竣工式が、平取町民体育館で開かれました。石井国土交通副大臣をはじめ、事業者や堤体を施工した西松建設・岩田地崎建設・岩倉建設JVの関係者らが参加し、竣工の無事を祝いました。

二風谷ダムとの2ダム1事業となる沙流川総合開発事業の一環として平成10年に二風谷ダムが完成。平取ダムは令和3年11月からの試験湛水を経て、今年7月に供用を開始しました。

式典では、石井国交副大臣より「流域に住む皆さんの暮らしがより安全・安心なものになると確信している。今回はアイヌ文化の伝承に重要な植物の保全などにも力を入れており、流域の魅力向上にも貢献できると考えている。」と整備効果に期待を寄せる挨拶がありました。



平取ダム堤体・湖畔

遠藤町長より「二風谷ダム、平取ダムが完成し、洪水調節や流水の正常な機能の維持など、ダムの本来目的が達成されることで、流域住民の命・財産を守ることに寄与する。今日の竣工式を迎えられることは、多くの関係者の尽力によるものであり、感謝します」と祝辞が述べられました。

祝辞に続き、室蘭開建鶴川沙流川河川事務所より、工事概要・経過を報告。遠藤町長ほか、来賓による「くす玉開披」で、ダムの竣工を祝いました。



# まちのひろば

11/28

## イオル文化 交流センターオープン



二風谷コタンの敷地内に新たな施設「イオル文化交流センター」がオープンしました。この日、関係者でチセノミ（新築祝い）が執り行われ、チセチョッチャ、カムイノミ、ハルランナ、シンヌラツパ、古式舞踊、イノウエタイエの儀式により、開館されました。同センターには、町アイヌ文化振興公社が入り、今後のイオル再生の拠点・アイヌ文化振興活動の場として活用されます。

12/2

## ふるさと納税をPR ～地下歩行空間（札幌市）～

町では、当町へのふるさと納税をもっと利用してもらおうと、12月2日（金）8日休まで、ふるさと応援フェスタ in チカホへ参加しました。札幌駅前地下歩行空間で行われたこのフェスタは、平取町ほか道内各地からも参加し、特設ブースにて寄附を受け付けました。返礼品ディスプレイコーナーでは、町特産品の返礼品を直接確認することができ、実践体験コーナーで寄附された方には、その場で返礼品を受け取ることが出来る等、大変大盛況となりました。



12/6

## 高齢者の見守りを考える 町民の集い



町では、一人暮らしの高齢者を地域で見守る新しい手法を、町民・関係者で学ぶため、「高齢者の見守りを考える町民の集い」をふれあいセンターびらとりで開催しました。

日本郵便株佐々木遥菜氏から、スマートスピーカーを通じて、民生児童委員からの見守りのほか、話しかけることでスピーカーと会話できたり、可愛らしい「ぼすくま」に健康状況を答えるだけで、関係機関にメールが行くなど、実演を交えながら学ぶことができました。

実証事業が9月末まで行われていますが、今後、高齢者見守り体制の構築、関係機関の連携が進められます。

11/24 介護用タオルを寄贈  
平取婦人会

今年も平取婦人会では会員が集めたシートやタオル等を持って、介護用タオルとして整える作業が、本町生活館で行われました。このタオルは、社会福祉協議会を通して町内福祉施設等へ寄贈されました。



☆感謝状を贈呈

11月23日(水)平取義経神社で開催された新嘗祭において、神職を永きにわたり務められ、町民の心の支えとなつた功績により、元義経神社宮司北嶋義三氏へ感謝状が贈られました。親族を代表して、北嶋佳和氏が受賞し、その功績を称えました。



写真提供：義経神社

12/8 「交通安全指導員」表彰・「交通安全愛の鈴」贈呈



平取町交通安全推進委員会より、次の5氏が「交通安全指導員」表彰を受賞しました。

15年特別表彰 南雲シゲ子氏(荷菜)

10年表彰 岩瀬 篤氏(本町) 沢座昭治氏(荷菜) 西内壽修氏(本町) 丸岡敏弘氏(貫気別)

また、平取町商工会女性部により作製された、令和5年度新入学児童の交通安全を祈願する「愛の鈴」が、同女性部長 仲山美枝子氏から平取町交通安全推進委員会会長である遠藤町長へ贈呈されました。

◆ご寄附・地域貢献活動ありがとうございます◆



11月25日(金)苫小牧信用金庫様(北海道苫小牧市)より150万円ご寄附をいただきました。ご寄附は、『地域の豊かな資源を生かし、食・環境で魅力ある地域をつくる事業(就農チャレンジ農場整備事業)』に活用させていただきます。  
【苫小牧信用金庫ホームページURL】  
<https://www.shinkin.co.jp/tomashin/>



12月8日(木)磯田組・手塚・磯田建設経常企業共同体様より、地域貢献として、平取町国民健康保険病院にある花壇の整備業務をしていただきました。



11月30日(水)宮坂建設工業株式会社様より、地域貢献として、義経公園内散策路に設置してある木製階段ステップ部に土砂の補充及び転圧をしていただきました。



12月5日(月)一般財団法人北海道郵便局長協会様より50万円ご寄附をいただきました。

# 教育委員会からのお知らせ

## 平取町コミュニティ・スクールレター 地域と学校、びらとりのみらい



平取町教育委員会生涯学習課  
イメージキャラクター「まなティ」

### 紫雲古津小学校

#### アイヌ文化学習

#### (いなきび栽培)

今年度のアイヌ文化学習は、いなきび栽培といなきび団子づくりを計画し、活動を行ってきました。

5月のいなきびの種まきから始まり、夏に2回の草取りをして9月に収穫し、10月に脱穀作業をしました。種まきから脱穀までを、貝澤耕一さんにご指導いただきました。また、いろいろなお話を通して、アイヌ文化に根づく人々の考え方にふれる機会となりました。2月には、いなきび団子づくりに挑戦する予定です。



### 平取中学校

#### 2年生職場体験



毎年2学期に2年生が職場体験を行っています。町内の事業所や学校等、子どもたちが関心を持っている職業・職場のご協力を得て、体験を受け入れていただいています。

今年も10月18日(火)・19日(水)の2日間、子どもたちがお世話になる各事業所に「出勤」し、先輩の仕事を見学したり、実際の業務のお手伝いをさせていただいたりしながら、「仕事」に対する理解を深めました。どの「職場」でも仕事に精一杯取り組んでいる子ども様が見られ、働く喜びや苦勞を実感していました。

こうした取組は、中学生にとって、卒業後の進路を決める際の参考となるとても有意義な機会です。今後も各機関のご理解をいただきながら、将来の平取を支える人材育成の第一歩として大切にしていきたい取組です。

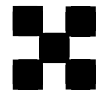
## 平取町小学校合同修学旅行に行ってきました。



新型コロナウイルス感染拡大のため、延期していた平取町小学校合同修学旅行を、10月26・27日、予定通り札幌・小樽方面へ行くことができました。

1日目は北海道博物館・開拓の村を見学し、午後からは小樽水族館で、オタリア・イルカのショーやタッチプールで海の生き物に触れました。近くに海がないため、興味をもって見学していました。

2日目は小樽市内の自主研修で、それぞれグループごとに計画を立て、オルゴールづくりやガラス細工などを体験しました。小学校生活6年間で最大の行事、修学旅行。この2日間、天候にも恵まれ、有意義で思い出に残る大切な時間を過ごすことができました。



## 児童・生徒芸術劇場 (中学生の部)

11月14日(月)に中央公民館で教育委員会主催の児童・生徒芸術劇場(中学生の部)を開催しました。今年度の公演は、「H I K A b l e f (ヒカブレフ)」の皆さんにお越しいただきました。クラシックをカジュアルにアレンジした様々な曲を演奏していただき、生徒達は迫力あるプロの演奏に聴き入っていました。



楽器に関するクイズやヴァイオリンの体験コーナーもあり、体験をした生徒は初めて触るヴァイオリンに緊張しながらも上手に演奏することができていました。なかなか聴くことができないプロの演奏を間近で感じることうつて感動のひと時となりました。



## 優勝目指し、一球入魂!!

全町小学生ドッジボール大会

11月19日(土)、「第11回全町小学生ドッジボール大会」が、3年振りに町民体育館で開催されました。人気行事の1つとなっているこの大会に全町から、94名・9チームが参加し熱戦を繰り広げました。今年度は1〜3年生の部が3チーム、4〜6年生の部が6チーム参加し、リーグ戦による勝ち点制で順位を決定しました。それぞれのチームが、勝利を目指して一生懸命に戦う姿に、応援にかけつけた保護者や先生方も自然と力が入る試合ばかりではなかったでしょう。コロナ禍で、感染対策を講じての開催に協力いただいた参加者及び保護者の皆様、本当にありがとうございました。



結果は次のとおりです

### 1〜3年生の部

優勝 平取ドッジボール  
準優勝 ドラゴンブレイズ  
3位 ファイヤーズ

### 4〜6年生の部

優勝 SSレインボー  
準優勝 T・K・G  
3位 ギリギリチーム  
4位 ドラゴンファイヤー  
5位 貫気別ぬっきー  
6位 ゴッドボール

## 〇〇〇 令和4年度 平取町小中学校作品展を開催 〇〇〇



11月19日から6日間、ふれあいセンターびらとりで、図画・工作・書写・壁新聞など205作品を展示した、平取町小中学校作品展を開催しました。児童・生徒たちが日頃の学習成果を発表する場として、毎年多くの意欲的な作品が出品されています。作品づくりを通して、創造力、表現力を高め、自分の思いを形にすることの楽しさを味わったり、共同制作を通して、みんなできり上げの喜びを感じ、協力し合うことの楽しさを感じることをねらいとしています。また、学校を越えて互いの作品を鑑賞することは、児童・生徒の豊かな心を育て、さらに教職員の指導法を深める機会にもなります。期間中は、300人を超える来場者があり、子どもたちの作品を鑑賞していました。

## 町内小学校は理科が全国平均とほぼ同様 中学校は国語が全国平均を上回っています！

今年4月、文部科学省は全国の小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象に、国語、算数・数学、理科の3教科で「全国学力・学習状況調査」を実施しました。調査の特徴としては、「教科に関する調査」の各問題について、学習指導の改善・充実に資するための情報が盛り込まれています。北海道教育委員会では調査結果を分析・考察し、全道平均正答率、管内別平均正答率を11月に公表しました。この調査結果を基にした平取町の児童生徒の平均正答率の概要は、下表の通りです。（全国・全道・日高管内との平均正答率の比較、小学校・中学校別）

◇小学6年生◇ %	全国平均正答率からみた平取町平均正答率との比較	全道平均正答率からみた平取町平均正答率との比較	日高管内平均正答率からみた平取町平均正答率との比較
相当高い +7以上			
高い +5～+7			理 科
やや高い +3～+5			国 語 算 数
ほぼ同様上位 +1～+3			
ほぼ同様 -1～+1	理 科	国 語 理 科	
ほぼ同様下位 -3～-1	国 語	算 数	
やや低い -5～-3			
低い -7～-5	算 数		
相当低い -7以下			

□領域別にみると、国語「話すこと・聞くこと」、理科「エネルギー」で全国平均を上回っています。

■国語では「読むこと・書くこと」、算数では「図形、割合」が課題となっています。問題を読み解く力（読解力）を育てていくとともに、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめることができる力を育てていくことが大切です。

◇中学3年生◇ %	全国平均正答率からみた平取町平均正答率との比較	全道平均正答率からみた平取町平均正答率との比較	日高管内平均正答率からみた平取町平均正答率との比較
相当高い +7以上			
高い +5～+7			国 語 数 学
やや高い +3～+5			理 科
ほぼ同様上位 +1～+3	国 語	国 語	
ほぼ同様 -1～+1		理 科	
ほぼ同様下位 -3～-1	理 科	数 学	
やや低い -5～-3	数 学		
低い -7～-5			
相当低い -7以下			

□国語では、「書くこと」が全国平均を上回っており、数学では「図形」で全国平均を上回っています。  
■聞き手の興味・関心などを考慮して表現を工夫し足り、場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を理解する力を育てていくことが大切です。

**基礎基本、家庭学習の定着、読書習慣の定着、表現力（記述式問題）・コミュニケーション能力が鍵！  
授業の予習・復習など自分から学習に向き合う姿勢を身に付けましょう。**

(%)

質問事項	学 校	平取町	国	北海道
自分には良いところがあると思う	小学校	60.0	79.3	76.4
	中学校	70.8	78.5	77.4
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	小学校	62.5	72.5	71.2
	中学校	70.7	67.1	64.8
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	小学校	95.0	96.8	97.0
	中学校	100.0	96.4	96.1
学校に行くのは楽しいと思いますか	小学校	75.0	85.4	82.7
	中学校	61.0	82.9	80.0

学力調査に合わせて、「児童生徒質問紙」も実施されました。全部で75の質問項目がありましたが、全国・全道平均と比べて顕著なものをご紹介します。

(%)

質問事項	学 校	平取町	国	北海道
一日（月～金曜日）の平均的な学習時間1時間以上の割合	小学校	75.0	59.4	56.6
	中学校	53.7	69.5	63.6
一日（月～金曜日）の平均的な読書時間30分以上の割合	小学校	37.5	36.4	34.8
	中学校	34.2	27.3	28.1
普段（月曜日～金曜日）1日でゲームをしている時間が2時間以上の割合	小学校	60.0	43.9	51.0
	中学校	51.2	50.3	55.0
学校で授業中に自分で調べる場面でのICT機器の活用が週3日以上	小学校	27.5	43.9	51.0
	中学校	19.5	37.2	39.9

**一日の生活リズムを確立し、規則正しい毎日を！**

＊一日の学習時間・ゲームの時間に課題があります。子ども一人ひとりが、時間の使い方を自律的に生活を考え、一日一日を充実しているように思う気持ちが大切です。学校では、朝読書や読み聞かせを行い、読書の習慣化を図る取り組みを進めています。ご家庭でも本に親しむ環境を整えていただくようご協力をお願いいたします。

自己肯定感が、小・中とも全国・全道と比較して低くなっています。学校では、学習場面や生活場面で主体的に活動する時間を意識的に多く位置づけるとともに、家庭的にも自分を振り返る経験の積み重ねが必要とされています。



平取町教育研究推進事業公開研究会  
(平取小学校 5年 算数科)

### 平取町としての学力向上策（各学校での主な取り組み例）

- ◆ 小人数指導による個に応じた指導の充実：TT（ティームティーチング）指導や習熟度別指導の充実
- ◆ 標準学力テスト実施（全学年）：児童生徒の実態把握による指導の充実
- ◆ 放課後子ども教室や休業中の学習サポート事業の充実：学習機会の提供 ◆ 平取義経塾（通年開設）
- ◆ チャレンジテストの効果的な利用 ◆ 朝読書（全校読書）・読み聞かせの実施
- ◆ 各種検定事業参加（漢字検定・英語検定）：学習意欲の向上
- ◆ 家庭学習時間の設定 学年×10分+10分 家庭学習強化週間の設定
- ◆ 町指定教育推進事業・公開研究会による「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善の推進
- ◆ 指導方法の工夫改善 課題設定・まとめ・振り返りの時間の設定、ノート指導
- ◆ ICT機器を積極的に活用した、一人一台端末による「個別最適な学び」の充実

# すこやかだより

保健福祉課からの  
お知らせ

高齢者虐待を考え、思いやりのある行動をしましょう

家族や親族などが高齢者の人権を侵害する「高齢者虐待」が問題となっています。高齢者の中には、辛くても不満があっても、声を出せない人がいます。あなたの身近にも、そんな人はいませんか？

## ☆高齢者虐待とは

高齢者虐待とは高齢者の健全な生活を脅かす行為であり、高齢者に対する権利侵害です。高齢者虐待防止法・擁護者支援法では次の2つに分けて定義されています。

I 高齢者（65歳以上）をお世話する家族や親族、同居人等（擁護者）によって行われる虐待。  
II 介護保険サービスや施設の職員等（要介護施設従事者等）によって行われる虐待。



## ☆5つの虐待の種類

### ①身体的虐待

身体に外傷が生じる。または生じる恐れのあること。つねる、殴る、蹴るの他にベッドに縛りつけるといった行為も含まれます。

### ②ネグレクト

衰弱させるような著しい減食または、長時間の放置、擁護者以外の同居人による虐待の放置など、擁護を著しく怠ること。意図的であるか結果的であるかは問いません。

### ③心理的虐待

著しい暴言または著しく拒絶的な対応等の高齢者に著しい心理的外傷を与える行動を行うこと。言語や威圧的な態度、無視等によって精神的、情緒的に苦痛を与えることです。

### ④性的虐待

わいせつな行為をすること、またはわいせつな行為をさせること。合意のないあらゆる形態の性的行為やそれらを強要することです。

### ⑤経済的虐待

擁護者または親族が、高齢者の財産を不当に処分すること、その他不当に財産上の利益を得ることです。本人の金銭を不当に制限することも含まれます。

## ☆虐待のサインを見逃さない

高齢者虐待では、発見が困難な傾向にあり、深刻な事態を招かないためにも虐待のサインに気付くよう心がけることが重要です。

### ①身体的虐待のサイン

・体に小さな傷が頻繁にみられる。

・傷やあざの説明のつじつまがあわない。

・「怖いから家にいたくない」等の訴えがある。

### ②ネグレクトのサイン

・寝具や衣類が汚れたままの場合が多い。

・不自然に空腹を訴える場面が増えてきている。

・体から強い異臭がするようになってきている。

### ③心理的虐待のサイン

・体を委縮させる。

・自傷行為が見られる。

・無気力感、あきらめ、投げやりな様子になる。

### ④性的虐待のサイン

・急に怯えたり、恐ろしがりたりする。

・人目を避けるようになる。

### ⑤経済的虐待のサイン

・十分な収入があるはずなのに、お金がないと訴える。

・生活費等の支払ができない。

## ☆「虐待かな？」と思ったら

少しでも「何だかおかしいな：」「もしかしたら虐待かな：」と思ったら、一人で抱え込まないで、相談窓口にご相談ください。

ご連絡いただいた方が誰なのか、相手方に伝わることはありません。

相談、通報者の個人情報保護は保証されますので心配せずにご連絡ください。

## ☆擁護者への支援

現代は「老々介護」「男性介護」「単身介護」「ダブルケア」等、介護の形態も多様化し、一人の介護者にかかる介護の負担も大きなものになっていきます。

「高齢者が被害者」「擁護者が加害者」という一方的な見方や判断は避けましょう。擁護者こそが支援を必要としている場合もあります。

## 平取町地域包括支援センター

ターは高齢者の皆さんが地域で安心して生活を続けられるよう、支援を行う総合相談窓口です。

☎ 2-3700

お気軽にお問い合わせください。

# 図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ~ 18:00  
土・日曜日 9:30 ~ 17:00  
○休館日 月曜日・祝日  
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



## 図書館カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■は休館日です

## 新着図書

★他にもあります  
★オンラインで検索できます

### 【一般書（小説・エッセイ）】

『秋雨物語』／貴志祐介  
『水 本の小説』／北村薫  
『連鎖』／黒川博行  
『ゴッホの犬と耳とひまわり』  
／長野まゆみ  
『タスキメシ-五輪-』／額賀滯  
『青木きららのちょっとした冒険』  
／藤野可織  
『任務 本清張未刊行短篇集』  
／松本清張  
『さっちゃん、なぜ死んだのか?』  
／真梨幸子  
『タングル』／真山仁  
『教誨』／袖月裕子  
『瓢箪から人生』／夏井いつき

### 【児童書】

『オハヨウどろぼう』／おのりえん  
『それで、いい!』／磯みゆき  
『鳥のしぐさ・行動よみとき図鑑』/  
小宮輝之  
『13歳からの「集中力」向上パイ  
ブル』／森健次朗  
『かいけつゾロリのおやしギャグ&  
なぞなぞ大じてん』  
／原ゆたか

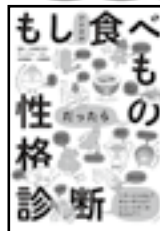
### 【一般書（その他）】

『赤ちゃんと子どもの病気・ケガ  
ホームケア BOOK』／細部千晴  
『脳梗塞の再発を防ぐ』／岡田靖  
『最近、飲みすぎてると思っ  
ている人のお酒の減らし方』  
／成瀬暢也  
『ノーベル化学賞に輝いた研究の  
すごいところをわかりやすく説  
明してみた』／山口悟  
『目の見えない白鳥さんとアート  
を見に行く』／川内有緒  
『乗馬初心者さんのための  
こんなときどうしたら? Q & A』  
／シャムロック乗馬クラブ  
『花札を初めてやる人の本』  
／大石天狗堂

### 【絵本】

『ぐいーん! こうしょさぎょう  
しゃ』／竹下文子・作 鈴木まも  
る絵  
『にじいろのさかなとおはなしさ  
ん』／マーカス・フィスター  
『ノラネコぐんだんうみのたび』  
／工藤ノリコ  
『ひ・る・ご・は・ん!』  
／武田美穂

## おすすめ紹介



『もしアナタが食べもの  
のだったら性格診断』  
／木原誠太郎・監修  
(ポプラ社)

早いものでもう師走。今回はこの本を紹介しわす…こんなダジャレを思いつく人やダジャレを面白いと感じてくれる人もいれば、つまらないと感じる人もいることでしょう。そんな「人の性格」を31種類の食べ物で表現したらどうなるのか?といった本です。

診断後、性格についての紹介があったり、他の食べ物たちとの相性をみたりすることもできます。あえて「どちらでも」を選ばない極端な診断を試みたり、家族や仲間内で診断を楽しんでみたりしながらご覧ください。

診断時にはちょっとした記録が必要になるので、メモの用意をお忘れにありませんようご注意ください。

●オンライン予約ができます●  
「ログインパスワード」は図書館のカウンターで発行しています。

## ★★★★ 図書ワゴン運行予定 ★★★★★

- 次回 1月12日(木)
- 【振内地区】 10:00 ~ 12:00 山の駅ほろしり館
- 【貫気別地区】 14:00 ~ 16:00 貫気別生活館
- 貸出期間は次回の巡回日までになります。
- 毎月第一木曜日に運行します。
- 貫気別支所・振内支所(青少年会館)で返却できます。



## 【お問い合わせ】 平取町立図書館

□電話 01457-4-6666  
□FAX 01457-4-6871  
□メール risu2@guitar.ocn.ne.jp



役場関係  
電話番号

- 平取町役場  
総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 観光商工課 ☎ 3-7703
- 産業課 ☎ 2-2223
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227
- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
- 町民課 ☎ 4-6113
- 保健福祉課  
保健推進係・子育て支援係 ☎ 4-6112
- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター  
「ほほえみ」 ☎ 2-3700

- 平取町教育委員会  
生涯学習課 ☎ 2-2619
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 図書館 ☎ 4-6666
- 役場振内支所 ☎ 3-3211
- 役場貫気別支所 ☎ 5-5204
- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024
- 平取消防署 ☎ 2-2361



ホームページ QR コード

## 今月のワンショット



◆平取アマチュアバンドlive◆  
(12月11日 ふれあいセンターびらとり)

## まちの人口と世帯数

	(前月比)	
人口	4,615 人	(- 12人)
男	2,278 人	(- 2人)
女	2,337 人	(- 10人)
世帯数	2,423 世帯	(- 7世帯)

※令和4年11月末現在の住民基本台帳による

## すずらん短歌会詠草

「すずらん短歌会」入会者募集！ 希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ

断熱の家に吹かぬが心には  
時折抜ける隙間風なり

熊谷厚子

早ばやとクリスマス  
飾り御満悦  
赤や金色元気をもらう

石川原多満代

順調に老の階段のぼりいる  
喜怒哀楽も我の人生

中原千鶴子